



ひとりひとりが輝く 萬歳っ子



学校だより第10号
旭市立萬歳小学校
令和5年1月30日発行

6年生、自分の歯の大切さを実感

1月18日(水) 5時間目、6年生対象に学校歯科医の寺嶋正浩先生と歯科衛生士4名の皆さんが「歯肉炎予防教室」の体験学習を行ってくださいました。

初めに、歯の構造や不十分な歯磨きをしているとむし歯や歯肉炎になることを学習しました。

次に磨き残しを調べる染め出し液を使って、自分の歯磨きを確認しました。一人一人、歯科衛生士の方に確認をしていただきました。その後、正しい歯磨きの仕方を大型歯ブラシと歯の模型でわかりやすく教えていただきました。

貴重な学びの機会を提供して下さった寺嶋歯科のみなさん、ありがとうございました。



講師によるサイエンスショー開催

1月25日(水) 5時間目、全校児童を対象に鎌倉市在住の「くりの木倶楽部」の岩立直子さんをお招きして楽しい科学実験ショーを開催しました。

主な科学実験は、「空気砲」「コーラの噴水」「ジュースの色が一瞬で変わる？」などです。流体力学、メントスガイザーの現象、液体の科学反応など様々な科学事象を楽しく演示実験して下さいました。工夫を凝らしたショーは、たいへん盛り上がりました。

私たちのくらは、科学の力で成り立っています。科学への好奇心をくすぐるよい機会となりました。現代は、インターネットで学んだ実験をすぐに自分で検索して調べることができます。ぜひ、ご家庭でも声をかけていただくとありがたいです。調べる中で、知的好奇心が育ち、科学への興味が広がります。



なわとび教室でいろんな技に挑戦

1月27日(金) 低中高学年別になわとび教室を実施しました。講師は、昨年度に引き続き岡本悠さんと大橋陸さんです。お二人とも短なわとび指導の専門家です。

今年度は、昨年度、コロナ禍のため控えていた2人組でのなわとび練習も行いました。友達と息を合わせて跳ぶ技は、できたときの達成感が倍になるようでした。

また、前跳びにいろいろなステップや方向転換などを加えたりするなど専門家だからこそ、知っている技をたくさん教わりました。休み時間になわとびで遊ぶ子がたくさん増えることが楽しみです。



校長室より

先週から、10年に一度あるかないかの寒波が、日本列島を広く覆い、連日寒い日が続いています。子ども達は、寒さに負けず、かぜやインフルエンザの流行もなく、元気いっぱいです。

1月中旬より、3年ぶりに5、6年生を対象にランチルーム給食を再開しました。ランチルーム給食に限らず、現在、給食中は、感染対策として、どの学級も同じ向きで私語なしで給食を食べています。今後は、市内の感染状況や子ども達の不安感など心理面を考慮しながら、段階的に給食中に会話が楽しめるようにしていきます。



